

榎並小学校の教育

学校の教育目標

自ら学び、心身ともにたくましく生きる子どもを育てる。

- ・自ら学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・体力のある子

学校教育の重点

豊かな心を持ち、主体的に学び、たくましく生きる子どもを育てる。

ア 基礎・基本の定着を図るとともに、主体的に学ぶ子どもを育てる。

イ 相手の気持ちを考え行動し、心のふれあう仲間づくりができる子どもを育てる。

ウ 健康や体力づくりに関心を持ち、心身ともにたくましい子どもを育てる。

日本国憲法

教育関係諸法規

- ・教育基本法
- ・学校教育法
- ・その他の関係法規
- 準則等
- ・関係教育委員会の方針
- 目標等

時代や社会の要請
白書・答申等

学習指導要領

児童の実態

- ・素直でのびのびしている。
- ・ねばり強さが足りない。

保護者の願い

- ・思いやりのある優しい子
- ・自分から学ぼうとする子

教師の願い

- ・主体性をもってがんばる子
- ・思いやりのある子

児童の道徳性・発達等

- ・他律的な傾向が強い。
- ・人に言われたことはするが主体的に行動しようとしにくい。

各教科

国語 基礎的・基本的な読む力、話す力の育成

社会 自ら問い追及する楽しさに気づき、進んで問題解決しようとする指導法の工夫

算数 基礎的・基本的な力を定着させ、算数に対する興味関心の育成

理科 観察・実験などの直接体験を重視し、科学的な見方・考え方を育てる指導法の工夫

生活 身近な社会や自然への積極的な関わりを通しての自主性の養成

音楽 音楽に親しみ、進んで歌や楽器による表現活動に取り組む子どもの育成

図工 一人一人の思いを生かし、表現の喜びを味わわせる指導法の工夫

家庭 衣食住などに関する実践的体験的な活動を通して生活を工夫する態度の育成

体育 めあてをもち、進んで楽しく運動しようとする態度の育成

各学年の重点目標

1年生	友だちと仲よくできる子どもに育てる。
2年生	元気いっぱい思いやりのある子どもを育てる。
3年生	思いやりの気持ちを持ち、意欲的に学習に取り組める子どもを育てる。
4年生	落ち着きのある態度で何ごとにも取り組むことができる子どもを育てる。
5年生	正しく判断し、すすんで行動できる子どもを育てる。
6年生	高学年としての自覚を持ち、何ごとにもやりぬく子どもを育てる。

特別活動

- A 学級活動
話し合い活動を活発にし、進んで活動する子の育成
- B 児童会活動
全校児童のふれあいを深める集会の工夫
- C クラブ活動
自発的な実践活動を高める工夫
- D 学校行事
児童が積極的に参加し、心のふれあう内容の工夫

家庭との連携

- ・子どもの姿をもとに話し合いの場を設け、相互啓発に努める。
- ・学年だよりを通して家庭との対話を深める。

学級・学校環境

- ・自分を表現し、他を認めていこうとする心を表現する。
- ・動植物を育て自然のすばらしさに感動する心を育てる。

地域社会との連携

- ・地域の様々な行事に参加し、郷土のよさに気づかせる。
- ・地域清掃を通して地域の人々との交流を深める。

その他の活動

- ・日常生活に必要な基本的な生活習慣を身につけさせる。
- ・勤労生産や労作教育を通して働く喜びを知る。

幼稚園及び中学校との協同推進・連携

- ・小中連絡会（生活指導・授業参観）
- ・幼稚園、保育所との交流